

平成30年度 第1回用瀬地域振興会議 議事概要

【開催日時】

平成30年4月25日（水）午後1時30分～4時10分

【開催場所】

用瀬町総合支所 3階会議室

【参加者】

出席委員 西川功美、平井育子、山本慎介、谷本由美子、西村正雄、西村隆義、広田弥一郎、岸本美鈴、福山裕正、長谷川浩司、亀谷幸子、以上11名（敬称略）

関係課 なし

事務局 田中用瀬町総合支所長、沖田副支所長、岡本産業建設課長、谷口市民福祉課長、堀場地域振興課課長補佐

傍聴者 なし

【次第】

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議題・報告事項

（1）地域の課題等について

（事務局）

資料により新市域振興ビジョンについて説明

（会長）

「公共施設の移転、統廃合に伴う跡地の利活用の推進」について、この中には保育園が含まれているのか。また、どこに対して利活用検討の依頼をする予定か。

（事務局）

これまでは、利活用の検討の必要があるといったことの説明で留まっているところで、これからは地域に対して説明等を行っていく必要があると考えています。
具体的なスケジュール等は、支所の中で考えていきたいと思っています。

（委員1）

どのような条件という前提がないと地域での協議も進まないなので、今後情報提供をお願いしたい。

(2) 平成30年度用瀬町総合支所管内関連予算について

(事務局)

資料により平成30年度用瀬町総合支所管内関連予算について各課長説明

(委員2)

薬用作物等生産振興対策事業の作物は何か。

(事務局)

薬用作物の桑と聞いています。

(委員3)

桑の栽培支援の内訳はなにか。

(事務局)

苗木やその他資材の購入に対し1/2を補助するもので、今年度から申請のため具体的な取組内容は不明です。

(委員4)

多額の公費が費やされるので、成果を市民に対しフィードバックしてほしい。

(事務局)

情報等入りましたら、ご報告します。

(会長)

有害獣の侵入防止柵に対する補助について、補助率をアップし増額できるか。

(事務局)

現在の補助率は2/3となっています。単価自体が決まっているので、単価の増額について要望していただくことはできるかと思いますが、補助率の変更は難しいと思われます。

(委員5)

流しびな行事の事業費の内訳と事業報告の方法を伺いたい。

(事務局)

事業費の全額がほぼ補助となっています。内訳としては、広報宣伝費、放送機器の借上げ料、飾り付け費用、警備員委託料、河川整備費が主なものとなっています。事業報告については、流しびな行事実行委員会の中でされています。なお、支所長、産業建設課長及び担当者が実行委員会のメンバーになっています。

(委員5)

この度の新聞報道は直接行事を批判したものではなかったが、不安をあおるような見出しで地域住民としても不満を感じている。スタッフの不足や配置等に大きな原因があるの

ではないかと思われる。市の予算をかけている観光行事であり、十分な体制が取れるよう考えていかないといけないのではないか。

(事務局)

実行委員会においても今後運営の見直しをされたいと考えておられます。ご意見を反映させ、来年に向けて体制等について協議を行います。

(3) 平成30年度地域振興会議開催スケジュールについて

(事務局)

資料により平成30年度地域振興会議開催スケジュールについて地域振興課長説明

(4) 平成30年度新市域振興ビジョン改訂(案)について

(事務局)

資料により平成30年度新市域振興ビジョン改訂(案)について各課長説明
用瀬地域については、これまで協議していただいたものが案として掲載されています。

(会長)及び(委員4)

P6の写真は旧市域のものとなっているが、新市域振興ビジョンに旧市域も対象地域となるのか。

P12の農林水業の振興は、以前からの内容で見直しがされていないと思われる。

また、太陽光発電については現在売電価格も下降しており、今後も同様に進めて採算が取れるものと考えにくいので、内容を見直してはどうか。

(事務局)

これまでの成果として掲載されているもの等と思われるが、ご意見はお伝えします。

(委員6)

鳥取市全体をジオパークエリアにする方向と聞いているがどうか。

(事務局)

そのように進められると聞いていますが、具体的な内容は不明です。

(5) 新市域振興ビジョン推進計画について

(事務局)

資料により新市域振興ビジョン推進計画について各課長説明。

(委員1)

いろいろな課題があると考えるので、計画に柔軟性を持って取り組んでいただきたい。

(6) 用瀬町総合支所耐震化等工事について

(事務局)

資料により用瀬町総合支所耐震化等工事について地域振興課長説明。

(委員 7)

仮設事務所はどこを想定されているのか。

(事務局)

用瀬保育園を想定しています。

(委員 7)

多目的トイレやエレベーターの設置はもとより、ハートフル駐車場の位置については利用者の利便性を優先して、入り口の近くが望ましい。移動図書館車の駐車スペースの位置も含めて検討してほしい。

(事務局)

ハートフル駐車場は屋根が必要等の条件があり、玄関正面に設置することは難しいため、設計では玄関横となっています。

福祉のまちづくりの観点にも十分配慮し協議を進めたいと思います。

(委員 7)

職員が不在となっている3階のギャラリーはどのように利用方法を考えているのか。

(事務局)

3階は会議室や書庫で常時は使用しませんので、ギャラリーの利用方法については検討が必要と考えています。

(委員 5)

絵画については、寄贈された方の意向もあるが、いつでも鑑賞できるよう図書館や執務室内等に展示してはどうか。

(事務局)

支所職員は絵画の管理に関して専門家ではないため、現在は損傷等を懸念しひとつの部屋に置いて遮光等を行っていますが、顕彰会とも協議し今後どのような管理が適当か検討します。

(委員 5)

郷土歴史資料館は移転するのか。

(事務局)

資料館の建物は耐震上の問題はありませんので、現存のままとなります。

(7) その他

(事務局)

今後の取り組みについての報告

魅力ある用瀬に触れてもらう、感じていただく滞在型観光の推進
体験民泊メニュー等の提案

4 各課事務連絡等

(事務局)

平成30年5月1日現在職員体制

支所管内行事予定

イベント案内、中核市パンフレット等

5 次回日程について

(会長)

今回は、5月25日(金)午後3時30分から用瀬町総合支所で開催予定。

6 閉 会